

平成27年度  
3月末現在

# 予算執行状況

平成27年度一般会計予算は、9月末現在で、200億2,168万4千円でした。その後、事業費の精査などにより、合計3億3,948万円の減額補正を行い、最終的に196億8,220万4千円となりました。

平成27年度3月末現在の歳入歳出予算の各会計執行状況は次のとおりです。

問財政課(東庁舎) ☎71・2317 ☎72・3390

		平成27年度					
		予算額(歳入歳出)	収入済額	予算比	執行額	執行率	
一般会計		196億8,220万円	167億5,322万円	85.1%	166億702万円	84.4%	
特別会計	住宅新築資金等貸付特別会計	1,830万円	87万円	4.8%	1,822万円	99.6%	
	国民健康保険特別会計	59億6,844万円	53億742万円	88.9%	53億9,236万円	90.4%	
	国民健康保険診療所特別会計	5億3,916万円	4億6,931万円	87.0%	4億4,717万円	82.9%	
	後期高齢者医療特別会計	4億1,177万円	4億536万円	98.4%	3億8,514万円	93.5%	
	介護保険特別会計	28億6,269万円	26億8,430万円	93.8%	25億4,457万円	88.9%	
	公共下水道特別会計	25億7,252万円	24億4,749万円	95.1%	23億8,148万円	92.6%	
企業会計	水道事業会計	収益的収支	収入) 15億1,000万円 支出) 14億8,982万円	14億1,737万円	93.9%	13億5,770万円	91.1%
		資本的収支	収入) 2億473万円 支出) 4億9,406万円	2億498万円	100.1%	4億7,317万円	95.8%
	訪問看護ステーション事業特別会計	収益的収支	5,304万円	4,823万円	90.9%	4,905万円	92.5%

※千円単位を四捨五入しています

現在の社会で「これが普通」「こうあるべき」だと思われている「性のあり方」に当てはまらない人たちがたくさんいることを知っていますか。レズビアン(女性にひかれる女性)、ゲイ(男性にひかれる男性)、バイ・セクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性と身体の不一致)。それぞれの頭文字を取った「LGBT」という言葉を最近見かけるようになりました。個人のセクシュアリティ(性的特質)は、①身体の性、②心の性、③好きになる性の組み合わせなので、実際にはLGBTというキーワードではなくいろいろな人もたくさんいます。

「そんな人には会ったことがない」という人もいますが、現在の調査では、性別違和(GI)を感じていたり、性的マイノリティ(LGBT)と考えられる人が日本には7%前後いると言われています。そしてその多くの人、周りの人に自分のことを知ってもらおう手段や機会がないのではないうでしょうか。家族や親しい友人にも知ってもらおうことなく過ごしている

人権シリーズ

## 性の多様性について

現在の社会で「これが普通」「こうあるべき」だと思われている「性のあり方」に当てはまらない人たちがたくさんいることを知っていますか。レズビアン(女性にひかれる女性)、ゲイ(男性にひかれる男性)、バイ・セクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性と身体の不一致)。それぞれの頭文字を取った「LGBT」という言葉を最近見かけるようになりました。個人のセクシュアリティ(性的特質)は、①身体の性、②心の性、③好きになる性の組み合わせなので、実際にはLGBTというキーワードではなくいろいろな人もたくさんいます。

「そんな人には会ったことがない」という人もいますが、現在の調査では、性別違和(GI)を感じていたり、性的マイノリティ(LGBT)と考えられる人が日本には7%前後いると言われています。そしてその多くの人、周りの人に自分のことを知ってもらおう手段や機会がないのではないうでしょうか。家族や親しい友人にも知ってもらおうことなく過ごしている

た人たちの存在に、ようやく社会が気づくようになってきたのです。

このような状況を踏まえて、平成27年4月30日に、文部科学省から「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」という通知が全国の教育委員会などに出されました。

性的マイノリティの人たちの存在やその思いを知らない人も多く、今後の教育や啓発を通して「隠す社会」から「語れる社会」への変革が求められています。

少数派である人たちが生きやすい社会は、多様性を認める多数派の存在によって成り立ちます。同時にこのような社会は、多数派の人にも生きやすい社会であるはずですよ。

誰もがありのままに生活しやすい社会にするためにも、性の「多様性」について正しく理解し、偏見を無くしていくことで、苦しい思いをする人たちが減っていくことを願っています。

《今月は人権擁護課が担当しました》